

やなぎざこ 柳 迫のよい子

- (1) あいさつ→大きな声で元気よくしましょう。「止まって」
- (2) 交通のきまり→右側通行 [国道は自分の家の方の歩道を歩く] 正しい横断
- 自転車の使用範囲
- 低学年…自宅の周り(庭)
 - 中学年…各自治会の地域のみ
 - 高学年…校区内

自転車に乗る場合は保険に加入し、必ずヘルメットを着用すること。
 3年生は、交通安全教室終了後から。
 「ぶたはしゃべるか」の合い言葉で、ブレーキやタイヤの空気など安全点検をしっかりとる。

(3) 学校内での過ごし方

① 登校時

- ・ 帽子をかぶりましょう(登下校は赤帽子・1年生は黄色帽子)
- ・ できるだけ複数で、きめられた道(通学路)を歩きましょう。
- ・ 登校時刻は、7時30分から8時ごろまでとなっています。



学校に7時30分以降に着くように家を出しましょう。

② 学校に着いたら

- ・ 入り口で靴の砂をよく落として、上履きと履き替えましょう。
- ・ 自分の係や当番の仕事をきちんとすませましょう。

③ 学習のとき

- ・ 机には使うものだけ出して、ノートは右に教科書は左に置きましょう。

④ 休み時間

- ・ 次の学習の準備してから遊びましょう。
- ・ 遊び道具は正しく使い、きちんと後始末をしましょう。
- ・ 廊下は静かに右側を歩きましょう。

⑤ 掃除のとき

- ・ 掃除の時間になったら、掃除の場所に急いで行きましょう。
- ・ 掃除用具の後始末をしっかりとしましょう。

⑥ トイレの使い方

- ・ スリッパはきちんとそろえて置きましょう。

⑦ 下校

- ・ 帰りの会がすんだら、用事のない人はさっさと帰りましょう。

⑧ 帰宅してからの遊びに注意させましょう。

- ・ 危険な場所での遊びや火遊びをしない。
- ・ 交通事故原因のNo1は、飛び出し!
- ・ 留守宅(大人不在)には、入らない・入らせない。

⑨ 校区外(末吉・都城など)に、子どもだけで遊びに行かないようにしましょう

⑩ 子どもだけで友達の家へ泊まりにいかないようにしましょう。(中学校からも要望あり)

下校時刻 5校時 14:40
6校時 15:25

帰宅時刻 4~9月 18時
10~3月 17時

(4) 児童の服装について

基本的に私服を着用するが、派手すぎず、高価すぎない服を着用しましょう。

※動きやすく学習にふさわしい服装（洗濯がしやすく清潔なもの）を心がけましょう。

※汗を吸う肌着も着用しましょう。

※寒暖により自分で服装の調節が出来るようにしましょう。

※頭髪は、学校生活や学習の妨げにならないよう、留めたい束ねたいし、

※頭髪は、飾りのないヘアピンやゴムなどで留めたい束ねたいし、学校生活や学習の妨げにならないようにしましょう。

【春季・夏季・秋季の服装】

上・・・半袖シャツやTシャツなど〈汗を吸う肌着も着用しましょう。〉

下・・・半ズボン、長ズボン、ジャージ、スカートなど

【冬季】～目安として11月ごろから～

(校内)

上・・・長袖シャツ、ポロシャツ、トレーナー、ベスト、薄手のウインドブレーカー など
〈汗を吸う肌着も着用しましょう。〉

下・・・長ズボン、ジャージ、スカート など

(教室内)

冬季には椅子にひもなどで固定できるようにした薄手で派手なものではない座布団の取り付けを認める。薄手で派手すぎない膝掛けを認める。

(校外・登下校時)

ネックウォーマー、手袋、ジャンパー、コート、などの防寒着の着用は認める。(教室に入室後外す。)

朝のボランティア活動や作業時、寒い朝、校庭を走るときなどは手袋の着用を認める。

※ 防寒着のジャンパーやトレーナーなどにフードの付いたものは極力使用しないようにする。

付いているものを着てくる場合は、フードは使用しないようにする。

※ マフラーは安全面を考え着用不可。

※ 使い捨てカイロの使用を認める。

(5) その他

・学校には学習に必要なものを持ってこない。

・鉛筆は5本程度。消しゴム1個。赤鉛筆1本、青鉛筆1本、定規を準備する。

(筆箱は使いやすく自分で管理しやすいものを学年に応じて準備する)

・持ち物にはすべて記名をします。

・友達を呼ぶときは呼び捨てにせず「～さん」をつけて呼びましょう。

PTAでの約束事 (確認事項)

1 自転車の使用範囲について

低学年…自宅の周辺

中学年…各自治会内の地域のみ

高学年…校区内

2 朝8時ごろまでには登校しましょう。

3 朝のあいさつをしっかりとしましょう。

4 不審な電話には、注意する。

(名前、住所などはすぐに教えない。学校に問い合わせるように促しましょう。)

5 登下校時の不審者には注意しましょう。

6 車での登校は原則禁止です。

※ 道路で乗るときはヘルメットを着用する。

※ ブレーキ、タイヤの空気など安全点検をしっかりとる。

※国道10号線、県道500号線では乗らない。